



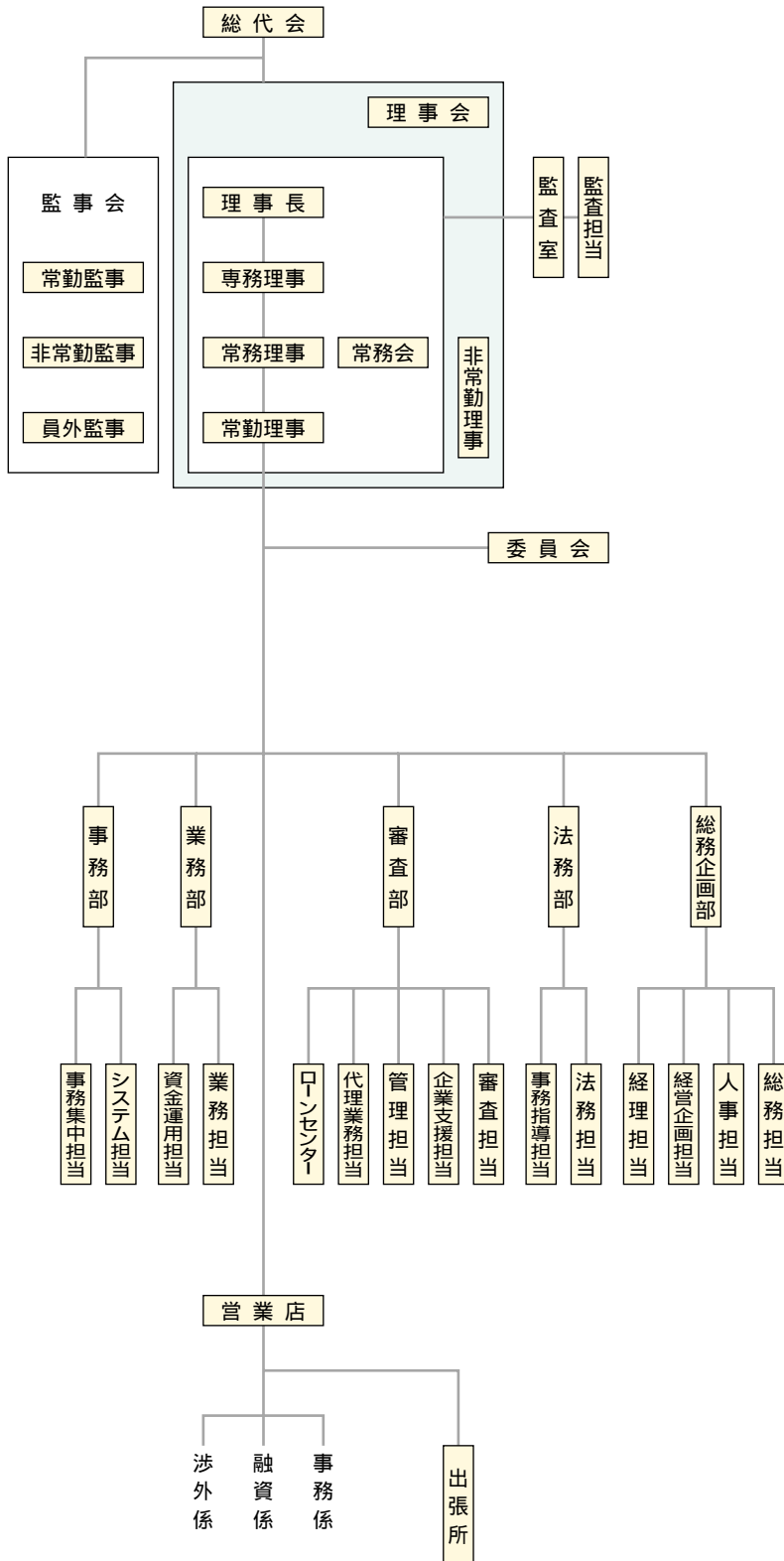
# はこしんの歩み

大正13年 7月	有限責任「函館信用組合」を設立	平成9年 3月	上磯支店久根別出張所開設( 店外ATM )
昭和18年 7月	市街地信用組合法により「函館信用組合」に改組	〃	本店谷地頭出張所開設( 店外ATM )
20年 5月	松風町支店開設	9年 9月	ポスト3次オンラインシステム乗替移行
20年 7月	万代町支店( 現ばんだい支店 )開設	9年 11月	市立函館病院へ店外CD設置
23年 3月	営業地区拡張( 亀田郡、上磯郡、松前郡 )	9年 12月	湯川支店コープはこだて湯川生協出張所開設( 店外ATM )
25年 5月	五稜郭支店開設	10年 3月	上磯支店ハセガワストア上磯店出張所開設( 店外ATM )
25年 9月	上磯支店開設	10年 6月	椴法華村の指定金融機関事務取扱開始
26年 10月	信用金庫法制定により「函館信用金庫」に改組	10年 11月	上磯町の指定金融機関事務取扱開始
27年 10月	尻岸内支店( 現えさん支店 )開設	10年 12月	上磯支店上磯町役場出張所開設( 店外ATM )
31年 6月	弁天町支店( 現弁天支店 )開設	〃	亀田支店桔梗出張所開設( 店外ATM )
32年 7月	七飯支店開設	11年 1月	中道支店エフロード出張所開設( 店外ATM )
34年 2月	千代ヶ岳出張所( 現千代台支店 )開設	11年 3月	郵貯ATMとの提携開始
35年 11月	木古内支店開設	11年 4月	本部組織機構改革実施
37年 10月	亀田支店開設	12年 2月	はこしんカジュアルデー実施
39年 8月	湯の川支店( 現湯川支店 )開設	12年 3月	デビットカードサービスの取扱開始
41年 3月	営業地区拡張( 森町、上ノ国村、江差町 )	12年 5月	はこしんコミュニティー・カレッジ開校
42年 4月	七飯町の指定金融機関事務取扱開始	12年 12月	金庫内ネットワークシステムスタート
43年 4月	営業地区拡張( 八雲町、砂原村、鹿部村、南茅部町 )	13年 3月	スポーツ振興投票券( サッカーくじ )の取扱開始
44年 12月	花園支店開設	13年 10月	損害保険窓口販売業務の取扱開始
45年 9月	預金量100億円達成	13年 11月	亀田支店新築移転オープン
49年 10月	創立50周年記念式典挙行	14年 10月	生命保険募集代理店登録
50年 10月	北海道信用金庫協会共同事務センターオンラインに加盟	15年 10月	生命保険窓口販売業務取扱開始
53年 8月	恵山町の指定金融機関事務取扱開始	〃	本部・本店移転オープン
54年 12月	中道支店開設	15年 12月	「本店・松風町支店」並びに「湯川支店・花園支店」の母店化実施
57年 5月	預金量500億円達成	16年 6月	80周年記念祝賀会 創立80周年記念事業 ・「愛の献血運動」実施 ・「はこしんジュニアサッカー大会」実施 ・「飛鳥クルーズの旅」実施 ・人間関係学勉強会開催( 計6回 ) ・はこしん各店対抗ゴルフ大会開催
57年 10月	知内支店開設	16年 12月	函館市と道南4町村の合併により「函館市指定代理金融機関」契約の締結
58年 7月	戸井町の指定金融機関事務取扱開始	17年 9月	松風町支店廃止
59年 1月	国債等の募集業務取扱開始	〃	「ローン担保証券( CLO )」取扱開始
63年 10月	第3次オンラインシステムスタート	17年 11月	木古内支店新築移転オープン
平成2年 4月	知内町の指定金融機関事務取扱開始		
2年 6月	丸井今井デパートへ店外CD開設		
2年 12月	函館空港ビルへ店外CD開設		
3年 10月	両替商業業務取扱開始		
4年 5月	七飯町役場へ店外CD開設		
5年 11月	日本銀行との当座預金取引開始		
6年 6月	函館市役所へ店外CD開設		
6年 7月	預金量1,000億円達成		
6年 12月	日本銀行歳入代理店事務取扱開始		
7年 12月	カウボーイ上磯店へ店外CD開設		
〃	七飯支店大中山出張所開設( 店外ATM )		

# 組織

## 組織図

(平成18年4月1日現在)



## 役員一覧

(平成18年6月20日現在)

理事長	黒 滝 啓 洋
常務理事	亀 谷 敏 正
"	田 中 則 彦
常勤理事	坪 井 馨
理 事	村 上 政之進
"	大 角 正 治
"	田 島 久 吉
"	松 田 敏 宏
常勤監事	小野寺 勇 治
監 事	武 田 豊 彦
員外監事	福 島 眞 也

### 役職員数

(各年度末現在)

平成12年度	182名
常勤役員	5名
男子職員	119名
女子職員	58名

### 会員数

(各年度末現在)

平成12年度	10,684名
--------	---------

平成13年度	178名
常勤役員	6名
男子職員	117名
女子職員	55名

平成13年度	11,041名
--------	---------

平成14年度	170名
常勤役員	7名
男子職員	112名
女子職員	51名

平成14年度	11,071名
--------	---------

平成15年度	166名
常勤役員	5名
男子職員	110名
女子職員	51名

平成15年度	11,038名
--------	---------

平成16年度	154名
常勤役員	7名
男子職員	100名
女子職員	47名

平成16年度	10,996名
--------	---------

平成17年度	153名
常勤役員	5名
男子職員	98名
女子職員	50名

平成17年度	10,953名
--------	---------

# 総代会について

## 総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互惠」の精神を基本理念に、会員1人1人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員1人1人の意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

## 総代とその選任方法

### (1) 総代の任期・定数

総代の任期は3年です。

総代の定数は、90人以上120人以下で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められております。

なお、平成18年5月31日現在の総代数は105人で、会員数は10,943人です。

### (2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで総代の選考は、総代候補者選考基準(注)に基づき、次の3つの手続を経て選任されます。

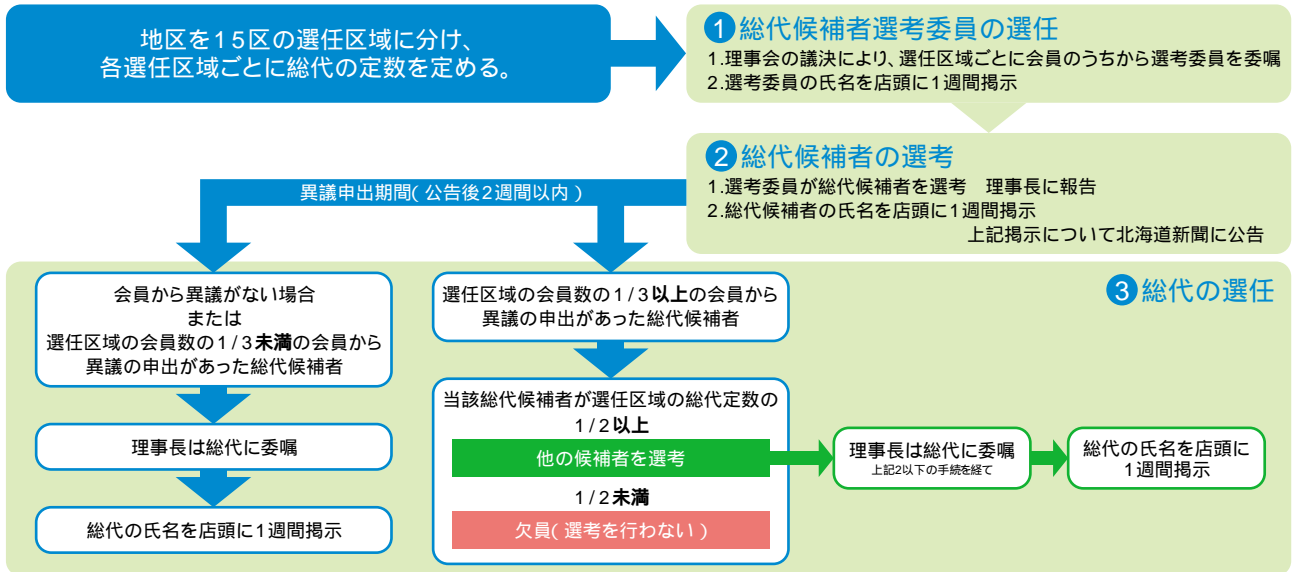
1. 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
2. その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
3. その総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し出る)。

#### (注) 総代候補者選考基準

1. 資格要件 当金庫の会員であること、等。
2. 適格要件 総代として相応しい見識を有していること。良識をもって正しい判断ができる人であること。地域における信望が厚く、総代として相応しい人であること。地域での居住年数が長く、人縁関係が深い方。行動力があり、積極的な方。人格、識見に秀れ、当金庫の発展に寄与できる方。金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する方。



## 総代が選任されるまでの手続について



## 第83期通常総代会の決議事項

第83期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案どおり了承されました。

- 第1号議案 (1)報告事項  
 第83期(平成17年度)貸借対照表、損益計算書及び付属明細書の件
- (2)決議事項  
 第83期(平成17年度)業務報告書及び剰余金処分案の件
- (3)監事監査報告
- 第2号議案 定款の一部変更の件

## 総代の氏名(平成18年3月末現在の総代数105人)

(順不同・敬称略)

選任区域	人数	氏名				
第1区	5人	(株)富士サルベージ	(株)山万金木水産食品	本郷計測機(株)	海上無線電機(株)	(株)富士海洋土木
第2区	6人	(株)青函設備工業 第一建設(株)	(株)ベーシックオート	(有)大又	(株)山の中村商店	吉野谷海運(株)
第3区	5人	山本 寛一	(株)丸味	鈴屋商事(株)	小杉 政義	(有)トーホー内装
第4区	7人	水谷吉四郎 松下 陽輔	中島 治夫 五十嵐 稔	原 隆俊	(株)函館平安システム	(株)キングストア
第5区	6人	(株)安田総合不動産 鈴木 守	(株)函館アポロ商会	函館マジマ(株)	小坂 三男	中里 好之
第6区	8人	オバタ工業(株) 木村 孝二	港工業(株) タマツ電機工業(株)	(有)ミナト機械船具店 (有)共立印刷	(株)昭和石材	(株)北洋舎クリーニング工場
第7区	9人	金子 隆 戸沼 平八	山矢 宏美 橘 勲	中浜 八郎 中浜 一義	池田 石男 中西 徹夫	工藤 三雄
第8区	5人	(有)一丸商事	三友建業(株)	(株)土谷工業	稲船 雄平	長内 則明
第9区	9人	(有)マルニ商会 大興業(株)	酒井 力雄 カネサ豆業(株)	(有)川瀬クリーニング総本店 藤田 正行	(有)柏葉運輸商会 東日本バス(株)	函館トヨタ自動車(株)
第10区	12人	キザイ産業(株) 出戸 秀光 岩館 一則	(株)吉岡会計センター 安達 智紀 瀧田 一幸	(株)中央石油 山本 福松	内田 尊俊 (株)プラスターアラキ	小林 政春 (株)マルコ佐藤建設
第11区	11人	加藤 晴康 後藤 稔 佐藤 悦郎	宮崎 高志 斉藤 紘	石崎 幸男 金澤 雄二	新山 正儀 新関 隆	水上 務 (株)新星ハイヤー
第12区	4人	西根 貞義	戸城 衛	新家 勲	曲正北島製パン(株)	
第13区	4人	齊藤 一三	奥山 彰	東出 隆	澤岡 孝彌	
第14区	10人	篠田 進 原子 秀康	大清水機械販売(株) 藤田 平悦	財津 實 (株)タイヨー製作所	葛西 春夫 大沼合同遊船(株)	横田 有一 横山興業(株)
第15区	4人	三好 博久	菅 弘	斉藤 明男	小市 忠男	